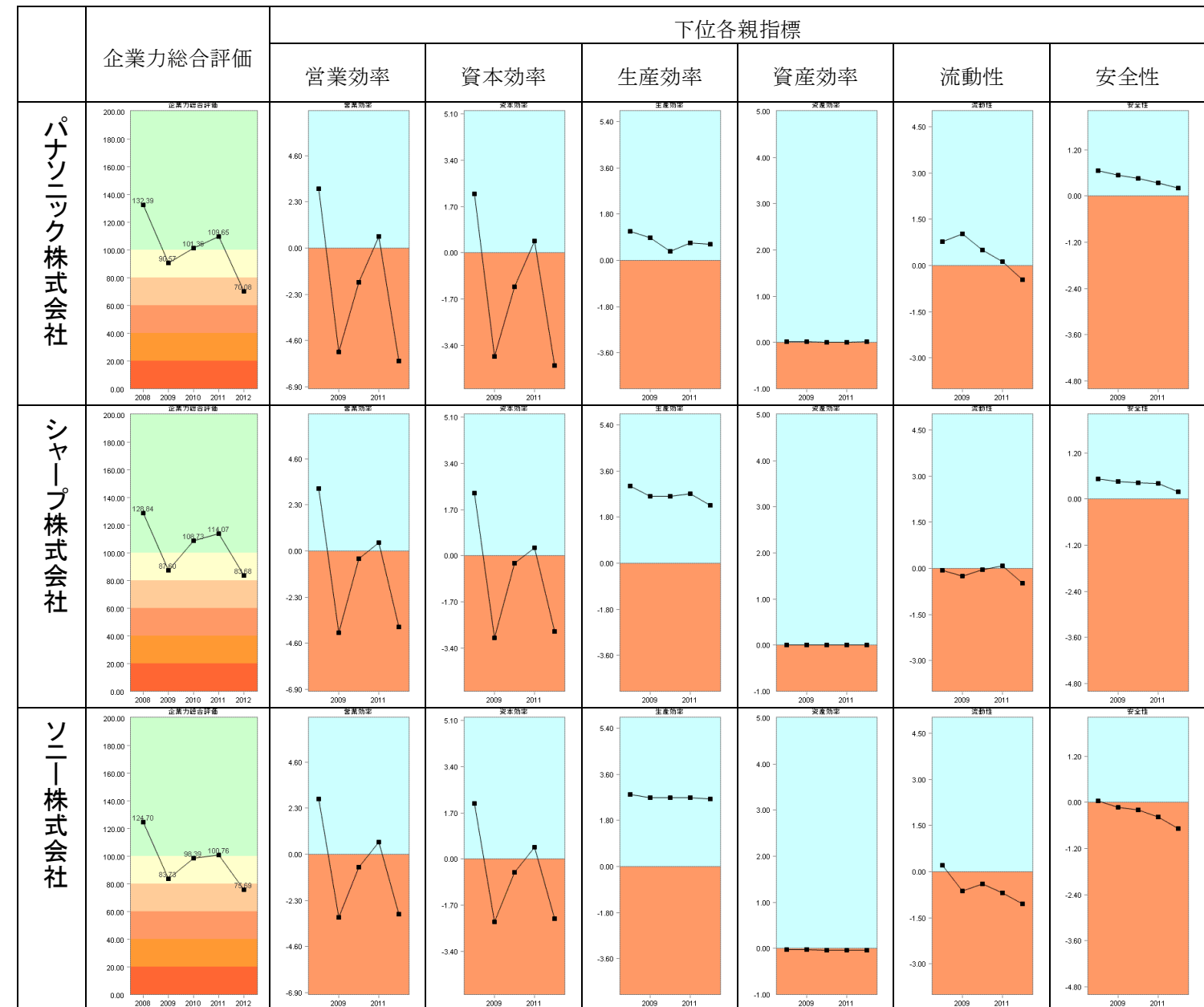
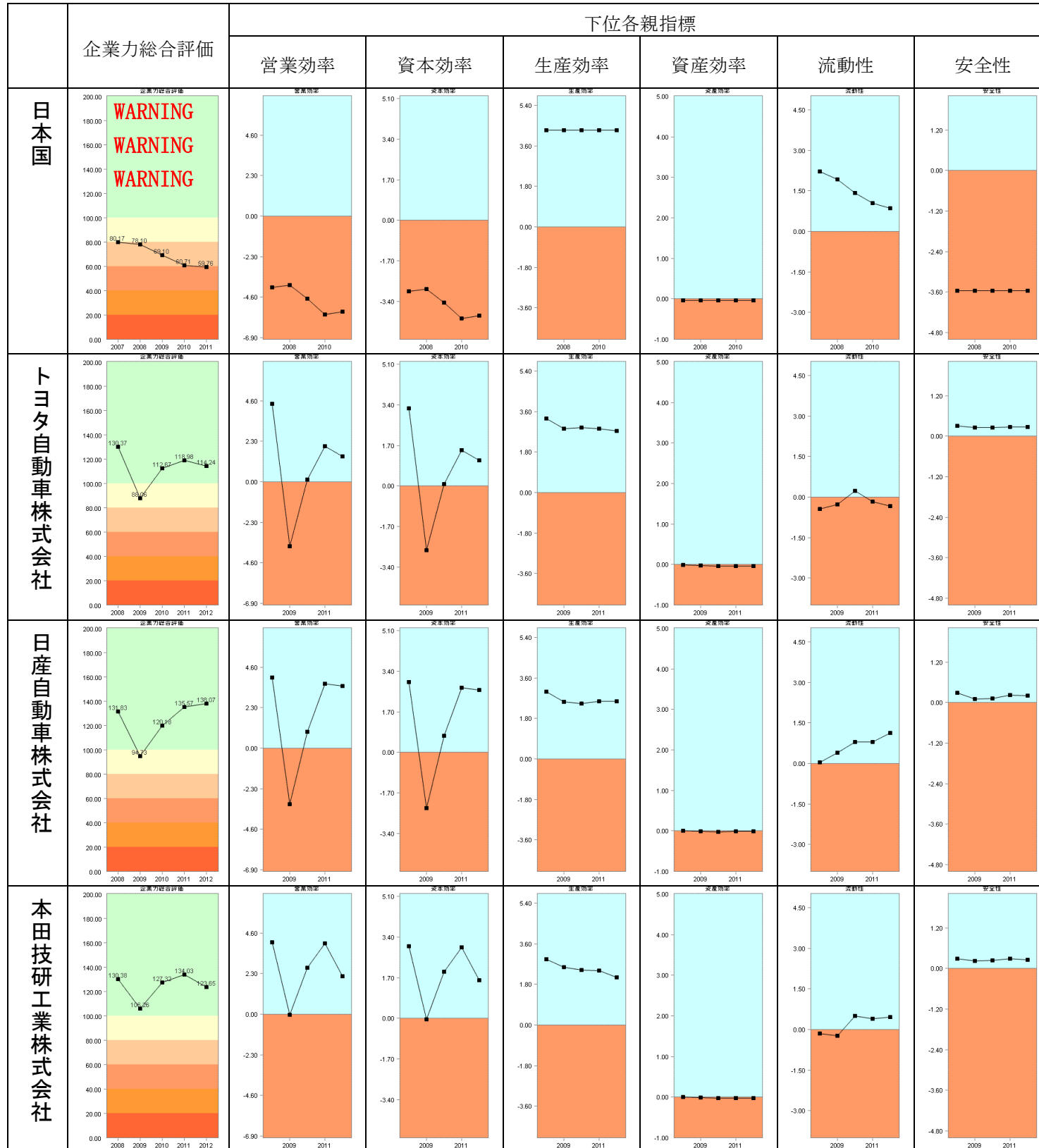


今回は日本国の現状を総覧してみましょ。財政破綻が懸念される日本国と基幹産業である自動車産業、家電産業を見渡せば、日本国の現状が把握できるのではないでしょか。



日本国は 2011 年 3 月期までの日本国の決算書を分析しています。(他社は 2012 年 3 月期までの決算書) 80.17→78.10→69.10→60.71→59.76 と推移しています。60 ポイント以下で破綻懸念ですので、定量的には日本国は破綻懸念状態であると言えます。なお且つ **WARNING** が 3 つついています。

よく、日本の国債は日本国内で持っているから、破綻しないというご意見を耳にされることもあるかと思ひます。それは破綻を阻む定性的要因が存在するという意味です。

営業効率を見ましょ。自動車産業は赤信号領域に入っても 1 期、家電産業は 2~3 期ですから、自動車産業の方が元気であることが分ります。リーマンショック前の自動車産業は、たとえばトヨタ自動車株や日産自動車株であれば 130 ポイント前後で安定していましたので、リーマンショック後、回復したといえども病みあがりてまだ安定しない様が見取れます。家電産業は 2012 年再度失速、まるで三つ子です。

まとめ

日本国、基幹産業は総じて厳しい状況です。貴方は何を思ひましたか。

お問合せ先 SPLENDID21 に関するお問合せは下記までお願いいたします。
 〒840-0015 佐賀県佐賀市木原二丁目 6 番 5 号 税理士法人 諸井会計
 tel 0952-23-5106 fax 0952-22-2888 ☎ info@moroi.co.jp URL <http://www.moroi.co.jp/>